

	10代 N=15	20代 N=106	30代 N=154	40代 N=89	50代 N=40	60代以上 N=28	合計 N=412	χ ² 検定 p値
過去6ヶ月間にその場限りの相手とウケでアナルセックスをした時のコンドーム使用頻度								
必ず使った	2 (25.0)	17 (44.7)	32 (49.2)	3 (12.0)	2 (25.0)	0 (0.0)	56 (37.6)	0.001
使うことが多かった	0 (0.0)	8 (21.1)	7 (10.8)	4 (16.0)	1 (12.5)	0 (0.0)	20 (13.4)	
五分五分の割合で使った	1 (12.5)	0 (0.0)	6 (9.2)	2 (8.0)	1 (12.5)	0 (0.0)	10 (6.7)	
使わないうことが多かった	1 (12.5)	3 (7.9)	3 (4.6)	2 (8.0)	0 (0.0)	1 (20.0)	10 (6.7)	
使わなかった	1 (12.5)	2 (5.3)	0 (0.0)	3 (12.0)	1 (12.5)	3 (60.0)	10 (6.7)	
タテをしていない	3 (37.5)	8 (21.1)	17 (26.2)	11 (44.0)	3 (37.5)	1 (20.0)	43 (28.9)	
合計	8 (100.0)	38 (100.0)	65 (100.0)	25 (100.0)	8 (100.0)	5 (100.0)	149 (100.0)	
コンドームを必ず使うようになってからどのぐらい経ちますか？								
一ヶ月未満	0 (0.0)	1 (5.9)	1 (3.1)	1 (33.3)	0 (0.0)	()	3 (5.5)	0.148
1～6ヶ月	1 (50.0)	0 (0.0)	3 (9.4)	0 (0.0)	0 (0.0)	()	4 (7.3)	
6ヶ月以上	1 (50.0)	16 (94.1)	28 (87.5)	2 (66.7)	1 (100.0)	()	48 (87.3)	
合計	2 (100.0)	17 (100.0)	32 (100.0)	3 (100.0)	1 (100.0)	()	55 (100.0)	
過去6ヶ月間に特定の男性パートナーと以下の行為の経験								
フェラチオ(ゴム使用)	0 (0.0)	7 (8.2)	19 (17.0)	4 (8.2)	3 (12.5)	1 (7.1)	34 (11.5)	0.255
フェラチオ(ゴム使用しない)	12 (100.0)	83 (97.8)	103 (92.0)	47 (95.9)	22 (91.7)	13 (92.9)	280 (94.6)	0.493
口内射精	7 (58.3)	34 (40.0)	31 (27.7)	20 (40.8)	5 (20.8)	4 (28.6)	101 (31.7)	0.089
顔射	4 (33.3)	20 (23.5)	25 (22.3)	3 (6.1)	2 (8.3)	4 (28.6)	58 (19.6)	0.050
リミング(アナルなめ)	5 (41.7)	31 (36.5)	50 (44.6)	15 (30.6)	5 (20.8)	2 (14.3)	108 (36.5)	0.087
過去6ヶ月間に不特定の男性パートナーと以下の行為の経験								
フェラチオ(ゴム使用)	1 (9.1)	10 (16.7)	19 (20.2)	4 (9.5)	3 (18.8)	1 (14.3)	38 (16.5)	0.709
フェラチオ(ゴム使用しない)	10 (90.9)	56 (93.3)	85 (90.4)	40 (85.2)	14 (87.5)	6 (85.7)	211 (91.7)	0.874
口内射精	6 (54.5)	18 (30.0)	19 (20.2)	12 (28.6)	2 (12.5)	4 (57.1)	61 (26.5)	0.038
顔射	3 (27.3)	15 (25.0)	22 (23.4)	3 (7.1)	2 (12.5)	4 (57.1)	49 (21.3)	0.033
リミング(アナルなめ)	4 (36.4)	17 (28.3)	32 (34.0)	10 (23.8)	4 (25.0)	1 (14.3)	68 (29.6)	0.730
過去6ヶ月間のセックス時に使用したもの								
ない	4 (30.8)	18 (19.6)	29 (20.6)	7 (13.2)	12 (40.0)	7 (43.8)	77 (22.3)	0.020
水溶性ローション(潤滑剤、ローション)	9 (69.2)	73 (79.3)	111 (78.7)	45 (84.9)	17 (56.7)	8 (50.0)	263 (76.2)	0.007
ほっき業(バイアグラなど)	0 (0.0)	7 (7.6)	6 (4.3)	11 (20.8)	5 (16.7)	1 (6.3)	30 (8.7)	0.004
ラッシュ	1 (7.7)	7 (7.8)	14 (9.9)	7 (13.2)	1 (3.3)	0 (0.0)	30 (8.7)	0.494
SMEO-DIPT(ゴメオ、フォクシー)	0 (0.0)	1 (1.1)	1 (0.7)	1 (1.9)	1 (3.3)	0 (0.0)	4 (1.2)	0.839
スピード	0 (0.0)	0 (0.0)	2 (1.4)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	2 (0.6)	0.714
その他の脱法ドラッグ(いわゆる合ドラ)	0 (0.0)	1 (1.1)	1 (0.7)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	2 (0.6)	0.954
過去6ヶ月間を振り返ってHIVに感染する可能性がある行動の有無								
絶対ない	5 (33.3)	21 (21.0)	31 (20.4)	13 (19.7)	12 (30.8)	9 (34.6)	91 (22.9)	0.286
ほとんどない	3 (20.0)	25 (25.0)	43 (28.3)	20 (30.3)	15 (38.5)	11 (42.3)	117 (29.4)	
五分五分	4 (26.7)	20 (20.0)	26 (17.1)	14 (21.2)	7 (17.9)	1 (3.8)	72 (18.1)	
十分可能性がある	3 (20.0)	18 (18.0)	28 (18.4)	8 (12.1)	3 (7.7)	1 (3.8)	61 (15.3)	
分からない	0 (0.0)	16 (16.0)	24 (15.8)	11 (16.7)	2 (5.1)	4 (15.4)	57 (14.3)	
合計	15 (100.0)	100 (100.0)	152 (100.0)	66 (100.0)	39 (100.0)	26 (100.0)	398 (100.0)	
HIVに感染した友達や知りあいの有無								
いる	1 (6.7)	18 (17.1)	49 (31.8)	16 (23.5)	5 (12.5)	1 (3.7)	90 (22.0)	0.000
いると思う	2 (13.3)	22 (21.0)	30 (19.5)	17 (25.0)	5 (12.5)	2 (7.4)	78 (19.1)	
いないと思う	9 (60.0)	46 (43.8)	42 (27.3)	21 (30.9)	12 (30.0)	10 (37.0)	140 (34.2)	
いない	3 (20.0)	19 (18.1)	33 (21.4)	14 (20.6)	18 (45.0)	14 (51.9)	101 (24.7)	
合計	15 (100.0)	105 (100.0)	154 (100.0)	68 (100.0)	40 (100.0)	27 (100.0)	409 (100.0)	
過去6ヶ月間に友達や知り合いとHIVやエイズについて話した経験								
ある	10 (66.7)	54 (51.9)	76 (49.4)	40 (58.0)	14 (35.0)	2 (7.4)	196 (47.9)	0.000
ない	5 (33.3)	50 (48.1)	78 (50.6)	29 (42.0)	26 (65.0)	25 (92.6)	213 (52.1)	
合計	15 (100.0)	104 (100.0)	154 (100.0)	69 (100.0)	40 (100.0)	27 (100.0)	409 (100.0)	
これからのセックスは毎回コンドームの使用								
a.特定のパートナーとのアナルセックス時のコンドームの使用								
毎回使いたい	4 (26.7)	49 (46.7)	66 (43.1)	22 (33.3)	7 (19.4)	2 (7.7)	150 (37.4)	0.000
できるだけ使いたい	8 (53.3)	23 (21.9)	38 (24.8)	19 (28.8)	7 (19.4)	2 (7.7)	97 (24.2)	
あまり使いたくない	1 (6.7)	10 (9.5)	19 (12.4)	6 (9.1)	3 (8.3)	2 (7.7)	41 (10.2)	
使いたくない	1 (6.7)	10 (9.5)	14 (9.2)	10 (15.2)	10 (27.8)	12 (46.2)	57 (14.2)	
決めていない	1 (6.7)	13 (12.4)	16 (10.5)	9 (13.6)	9 (25.0)	8 (30.8)	56 (14.0)	
合計	15 (100.0)	105 (100.0)	153 (100.0)	66 (100.0)	36 (100.0)	26 (100.0)	401 (100.0)	
b.その場限りのパートナーとのアナルセックス時のコンドームの使用								
毎回使いたい	13 (88.7)	85 (82.5)	131 (86.2)	42 (64.6)	16 (43.2)	5 (21.7)	292 (73.9)	0.000
できるだけ使いたい	1 (6.7)	9 (8.7)	14 (9.2)	15 (23.1)	12 (32.4)	10 (43.5)	61 (15.4)	
あまり使いたくない	0 (0.0)	1 (1.0)	2 (1.3)	2 (3.1)	1 (2.7)	1 (4.3)	7 (1.8)	
使いたくない	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (2.7)	1 (4.3)	2 (0.5)	
決めていない	1 (6.7)	8 (7.8)	5 (3.3)	6 (9.2)	7 (18.9)	6 (26.1)	33 (8.4)	
合計	15 (100.0)	103 (100.0)	152 (100.0)	65 (100.0)	37 (100.0)	23 (100.0)	395 (100.0)	

	10代 N=15	20代 N=106	30代 N=154	40代 N=69	50代 N=40	60代以上 N=26	合計 N=412	χ^2 検定 P値
コミュニティの規範について								
a.コンドームをつけると、エイズなどの病気を気にせずにセックスできる								
大変強く思う	4 (26.7)	31 (29.2)	44 (28.8)	20 (29.0)	11 (28.9)	6 (22.2)	116 (28.4)	0.757
強く思う	3 (20.0)	26 (24.5)	44 (28.8)	25 (36.2)	13 (34.2)	10 (37.0)	121 (29.7)	
ややそう思う	5 (33.3)	29 (27.4)	52 (34.0)	19 (27.5)	10 (26.3)	9 (33.3)	124 (30.4)	
あまりそう思わない	2 (13.3)	15 (14.2)	11 (7.2)	3 (4.3)	3 (7.9)	2 (7.4)	36 (8.8)	
全くそう思わない	1 (6.7)	5 (4.7)	2 (1.3)	2 (2.9)	1 (2.6)	0 (0.0)	11 (2.7)	
合計	15 (100.0)	106 (100.0)	153 (100.0)	69 (100.0)	38 (100.0)	27 (100.0)	406 (100.0)	
b.前よりコンドームを使うゲイの友達が多くなった								
大変強く思う	5 (33.3)	19 (17.9)	33 (21.7)	14 (20.9)	2 (5.7)	2 (8.3)	75 (18.8)	0.007
強く思う	1 (6.7)	25 (23.6)	48 (31.6)	19 (28.4)	5 (14.3)	2 (8.3)	100 (25.1)	
ややそう思う	5 (33.3)	35 (33.0)	46 (30.3)	21 (31.3)	17 (48.6)	15 (62.5)	139 (34.8)	
あまりそう思わない	1 (6.7)	19 (17.9)	19 (12.5)	11 (16.4)	7 (20.0)	5 (20.8)	82 (15.5)	
全くそう思わない	3 (20.0)	8 (7.5)	6 (3.9)	2 (3.0)	4 (11.4)	0 (0.0)	23 (5.8)	
合計	15 (100.0)	106 (100.0)	152 (100.0)	67 (100.0)	35 (100.0)	24 (100.0)	399 (100.0)	
c.前より自分のゲイの友達の間ではHIV陽性者を差別する発言や態度が少なくなってきた								
大変強く思う	2 (13.3)	16 (15.1)	19 (12.4)	6 (9.1)	2 (6.1)	0 (0.0)	45 (11.3)	0.246
強く思う	3 (20.0)	21 (19.8)	25 (16.3)	10 (15.2)	2 (6.1)	5 (20.8)	66 (16.6)	
ややそう思う	8 (53.3)	34 (32.1)	58 (38.6)	33 (50.0)	17 (51.5)	14 (58.3)	162 (40.8)	
あまりそう思わない	1 (6.7)	27 (25.5)	48 (31.4)	14 (21.2)	10 (30.3)	4 (16.7)	104 (26.2)	
全くそう思わない	1 (6.7)	8 (7.5)	5 (3.3)	3 (4.5)	2 (6.1)	1 (4.2)	20 (5.0)	
合計	15 (100.0)	106 (100.0)	153 (100.0)	66 (100.0)	33 (100.0)	24 (100.0)	397 (100.0)	
d.相手がナマでセックスをすることを望んだらコンドームをつけようと言えなくなる								
大変強く思う	2 (13.3)	10 (9.4)	7 (4.6)	1 (1.5)	3 (8.3)	2 (7.7)	25 (6.2)	0.001
強く思う	2 (13.3)	18 (17.0)	11 (7.2)	12 (17.6)	5 (13.9)	4 (15.4)	52 (12.9)	
ややそう思う	2 (13.3)	22 (20.8)	39 (25.5)	19 (27.9)	12 (33.3)	16 (61.5)	110 (27.2)	
あまりそう思わない	4 (26.7)	15 (14.2)	39 (25.5)	14 (20.6)	10 (27.8)	3 (11.5)	85 (21.0)	
全くそう思わない	5 (33.3)	41 (38.7)	57 (37.3)	22 (32.4)	6 (16.7)	1 (3.8)	132 (32.7)	
合計	15 (100.0)	106 (100.0)	153 (100.0)	68 (100.0)	36 (100.0)	26 (100.0)	404 (100.0)	
e.付き合いが長くなるとコンドームを使うセックスをしなくなりがらである								
大変強く思う	1 (6.7)	23 (21.9)	29 (19.0)	5 (7.5)	8 (22.2)	3 (11.5)	69 (17.2)	0.001
強く思う	6 (40.0)	15 (14.3)	27 (17.6)	13 (19.4)	15 (41.7)	9 (34.6)	85 (21.1)	
ややそう思う	3 (20.0)	34 (32.4)	44 (28.8)	34 (50.7)	9 (25.0)	9 (34.6)	133 (33.1)	
あまりそう思わない	3 (20.0)	15 (14.3)	22 (14.4)	9 (13.4)	2 (5.6)	5 (19.2)	56 (13.9)	
全くそう思わない	2 (13.3)	18 (17.1)	31 (20.3)	6 (9.0)	2 (5.6)	0 (0.0)	59 (14.7)	
合計	15 (100.0)	105 (100.0)	153 (100.0)	67 (100.0)	36 (100.0)	26 (100.0)	402 (100.0)	
f.エイズになっても薬で長く生きることができるのでコンドームなしのセックスに不安を持たないゲイの友達が多い								
大変強く思う	2 (13.3)	3 (2.9)	3 (2.0)	0 (0.0)	2 (5.7)	0 (0.0)	10 (2.5)	0.000
強く思う	0 (0.0)	5 (4.8)	10 (6.5)	2 (2.9)	4 (11.4)	5 (20.0)	26 (6.5)	
ややそう思う	3 (20.0)	20 (19.2)	30 (19.6)	17 (25.0)	15 (42.9)	14 (56.0)	99 (24.8)	
あまりそう思わない	5 (33.3)	45 (43.3)	65 (42.5)	37 (54.4)	11 (31.4)	6 (24.0)	169 (42.3)	
全くそう思わない	5 (33.3)	31 (29.8)	45 (29.4)	12 (17.6)	3 (8.6)	0 (0.0)	96 (24.0)	
合計	15 (100.0)	104 (100.0)	153 (100.0)	68 (100.0)	35 (100.0)	25 (100.0)	400 (100.0)	

付表2 福岡地域に居住するMSM検査経験別の集計結果

	ゲイ男性群 N=325		その他群 N=57		合計 N=382		χ ² 検定 P値	
	N	(%)	N	(%)	N	(%)		
年齢								
29歳以下	99	(30.6)	18	(32.1)	117	(30.8)	<u>0.034</u>	
30-39歳未満	134	(41.4)	14	(25.0)	148	(38.9)		
40歳以上	91	(28.1)	24	(42.9)	115	(30.3)		
合計	324	(100.0)	56	(100.0)	380	(100.0)		
居住地								
福岡市	222	(68.3)	32	(56.1)	254	(66.5)	<u>0.009</u>	
北九州市	13	(4.0)	2	(3.5)	15	(3.9)		
福岡市・北九州市を除く福岡県	53	(16.3)	9	(15.8)	62	(16.2)		
佐賀県	5	(1.5)	5	(8.8)	10	(2.6)		
長崎県	3	(1.5)	3	(5.3)	6	(1.6)		
熊本県	12	(3.7)	2	(3.5)	14	(3.7)		
宮崎県	2	(0.6)	2	(3.5)	4	(1.0)		
大分県	3	(0.9)	0	(0.0)	3	(0.8)		
鹿児島県	2	(0.6)	0	(0.0)	2	(0.5)		
その他	9	(2.8)	1	(1.8)	10	(2.6)		
合計	325	(100.0)	57	(100.0)	382	(100.0)		
あなたの性の指向をお答え下さい								
男性同性愛者(ゲイ)	325	(100.0)	0	(0.0)	325	(85.1)		<u>0.000</u>
両性愛者(バイセクシュアル)	0	(0.0)	49	(86.0)	49	(12.8)		
異性愛者(ヘテロセクシュアル)	0	(0.0)	1	(1.8)	1	(0.3)		
分からない	0	(0.0)	7	(12.3)	7	(1.8)		
合計	325	(100.0)	57	(100.0)	382	(100.0)		
あなたは過去6か月間に利用した施設(あてはまるものすべて)								
ゲイバー	320	(98.5)	56	(98.2)	376	(98.4)	0.904	
ゲイナイト	100	(30.8)	5	(8.8)	105	(27.5)	<u>0.001</u>	
ゲイショップ	122	(37.5)	10	(17.5)	132	(34.6)	<u>0.003</u>	
有料のハッテン場	140	(43.1)	21	(36.8)	161	(42.1)	0.379	
その他のハッテン場	59	(18.2)	14	(24.6)	73	(19.1)	0.256	
いずれも利用しなかった	3	(0.9)	0	(0.0)	3	(0.8)	0.466	
あなたは過去6か月間にゲイ向け出会い系サイトを利用したことがありますか？								
パソコンで利用したことがある	38	(11.8)	5	(8.9)	43	(11.4)	0.532	
携帯で利用したことがある	87	(27.0)	12	(21.4)	99	(26.2)	0.380	
パソコン・携帯両方で利用したことがある	103	(32.0)	12	(21.4)	115	(30.4)	<u>0.113</u>	
利用したことがない	228	(70.8)	29	(51.8)	257	(68.0)	<u>0.005</u>	
過去6ヶ月間に利用したサイト(あてはまるものすべて)								
k@toom	202	(87.4)	26	(86.7)	228	(87.4)	0.904	
KO-MENS.TV	30	(13.0)	5	(16.7)	35	(13.4)	0.578	
MEN'S NET JAPAN	50	(21.6)	3	(10.0)	53	(20.3)	0.136	
その他の出会い系サイト	25	(10.8)	8	(26.7)	33	(12.6)	<u>0.014</u>	
mixi	126	(54.5)	15	(50.0)	141	(54.0)	0.638	
HuGs	50	(21.6)	7	(23.3)	57	(21.8)	0.833	
その他SNS	16	(6.9)	4	(13.3)	20	(7.7)	0.215	
あなたはLove Act Fukuoka(LAF)知っていますか？								
知っています	195	(60.4)	18	(32.1)	213	(56.2)	<u>0.000</u>	
知らない	128	(39.6)	38	(67.9)	166	(43.8)		
合計	323	(100.0)	56	(100.0)	379	(100.0)		
あなたは博多の住吉にあるHAKATA community haoo(コミュニティセンターハコ)を知っていますか？								
知っている	182	(56.2)	16	(28.6)	198	(52.1)	<u>0.000</u>	
行ったことがある	38	(11.7)	2	(3.6)	40	(10.5)		
知らない	104	(32.1)	38	(67.9)	142	(37.4)		
合計	324	(100.0)	56	(100.0)	380	(100.0)		
あなたはhaooをどういった施設だと思いますか？								
イベントスペース	95	(43.6)	4	(23.5)	99	(42.1)	0.107	
ゲイが集まるオープンスペース	113	(51.8)	9	(52.9)	122	(51.9)	0.930	
HIV/STIIに関する情報センター	129	(59.2)	10	(58.8)	139	(59.1)	0.977	
何のための場所か知らない	24	(11.0)	2	(11.8)	26	(11.1)	0.924	
その他	4	(1.8)	1	(5.9)	5	(2.1)	0.265	

	ゲイ男性群 N=325	その他群 N=57	合計 N=382	χ^2 検定 P値
あなたはゆるりラウンジを知っているか参加したことはありますか？				
参加した	32 (14.9)	1 (6.3)	33 (14.3)	0.359
知っているが参加したことがない	46 (21.4)	2 (12.5)	48 (20.8)	
知らない	137 (63.7)	13 (81.3)	150 (64.9)	
合計	215 (100.0)	16 (100.0)	231 (100.0)	
あなたはhacoでの映画上映会を知っているか参加したことはありますか？				
参加した	9 (4.2)	0 (0.0)	9 (4.0)	0.718
知っているが参加したことがない	68 (32.1)	5 (33.3)	73 (32.2)	
知らない	135 (63.7)	10 (66.7)	145 (63.9)	
合計	212 (100.0)	15 (100.0)	227 (100.0)	
あなたはhacoでのライブイベントを知っているか参加したことはありますか？				
参加した	32 (14.9)	1 (6.3)	33 (14.3)	0.359
知っているが参加したことがない	46 (21.4)	2 (12.5)	48 (20.8)	
知らない	137 (63.7)	13 (81.3)	150 (64.9)	
合計	215 (100.0)	16 (100.0)	231 (100.0)	
あなたはhacoでの勉強会を知っているか参加したことはありますか？				
参加した	4 (1.9)	0 (0.0)	4 (1.8)	0.845
知っているが参加したことがない	56 (26.4)	4 (25.0)	60 (26.3)	
知らない	152 (71.7)	12 (75.0)	164 (71.9)	
合計	212 (100.0)	16 (100.0)	228 (100.0)	
あなたはLAFコンドームの配布を知っていますか？				
知っている	275 (86.2)	31 (59.6)	306 (82.5)	<u>0.000</u>
知らない	44 (13.8)	21 (40.4)	65 (17.5)	
合計	319 (100.0)	52 (100.0)	371 (100.0)	
あなたはLAFコンドームを使ったことがありますか？				
使ったことがある	150 (46.6)	21 (37.5)	171 (45.2)	0.207
使ったことがない	172 (53.4)	35 (62.5)	207 (54.8)	
合計	322 (100.0)	56 (100.0)	378 (100.0)	
過去6ヶ月間でコンドームを購入したことがありますか？				
購入した	74 (22.8)	14 (25.0)	88 (23.2)	0.723
購入したことはない	250 (77.2)	42 (75.0)	292 (76.8)	
合計	324 (100.0)	56 (100.0)	380 (100.0)	
あなたはseasonを知っていますか？				
知っている	250 (78.1)	27 (48.2)	277 (73.7)	<u>0.000</u>
知らない	70 (21.9)	29 (51.8)	99 (26.3)	
合計	320 (100.0)	56 (100.0)	376 (100.0)	
これまでseasonを読んだことがありますか？				
ある	237 (94.8)	27 (100.0)	264 (95.3)	0.225
ない	13 (5.2)	0 (0.0)	13 (4.7)	
合計	250 (100.0)	27 (100.0)	277 (100.0)	
読んだ理由				
マップが便利だから	101 (42.6)	10 (37.0)	111 (42.0)	0.578
イベントスケジュールを見たかった	26 (11.0)	3 (11.1)	29 (11.0)	0.982
表紙がよかったから	40 (16.9)	5 (18.5)	45 (17.0)	0.830
HIV/STIに関する記事に興味があったから	17 (7.2)	4 (14.8)	21 (8.0)	0.164
保健所の検査情報がのっているから	8 (3.4)	1 (3.7)	9 (3.4)	0.929
近くに置いてあったから	143 (60.3)	16 (59.3)	159 (60.2)	0.914
無料だったから	87 (36.7)	5 (18.5)	92 (34.8)	0.060
お店の人にすすめられたから	35 (14.8)	4 (14.8)	39 (14.8)	0.995
その他	18 (7.6)	2 (7.4)	20 (7.6)	0.972
あなたはこれまでHIV検査を受けたことがありますか？				
ある	168 (52.0)	18 (32.1)	186 (49.1)	<u>0.006</u>
ない	155 (48.0)	38 (67.9)	193 (50.9)	
合計	323 (100.0)	56 (100.0)	379 (100.0)	
あなたは過去1年間にHIV検査を受けたことがありますか？				
ある	92 (54.8)	10 (55.6)	102 (54.8)	0.949
ない	76 (45.2)	8 (44.4)	84 (45.2)	
合計	168 (100.0)	18 (100.0)	186 (100.0)	

	ゲイ男性群 N=325	その他群 N=57	合計 N=382	χ^2 検定 P値
一番最近受けたHIV検査の場所はどこですか？				
医院・病院	12 (13.0)	2 (20.0)	14 (13.7)	0.644
保健所・保健センター	68 (73.9)	8 (80.0)	76 (74.5)	
即日検査(中央区午前のみ)	7 (7.6)	0 (0.0)	7 (6.9)	
その他	5 (5.4)	0 (0.0)	5 (4.9)	
合計	92 (100.0)	10 (100.0)	102 (100.0)	
検査を受けなかった、あるいは受けない理由				
結果を知るのがこわいから	63 (41.2)	8 (22.9)	71 (37.8)	0.044
HIVに感染している可能性がないから	51 (33.3)	18 (51.4)	69 (36.7)	0.045
うやむやにしておきたいから	17 (11.1)	2 (5.7)	19 (10.1)	0.339
どこで検査をうけたら良いか分からないから	19 (12.4)	3 (8.6)	22 (11.7)	0.523
HIV感染と疑われるから	8 (5.2)	2 (5.7)	10 (5.3)	0.908
ゲイ・バイセクシャルであると説明するのが面倒	25 (16.3)	5 (14.3)	30 (16.0)	0.765
その他	17 (11.1)	4 (11.4)	21 (11.2)	0.957
あなたは保健所の検査を利用しやすいと思いますか？				
利用しやすい	95 (29.8)	14 (25.9)	109 (29.2)	0.745
利用しにくい	82 (25.7)	13 (24.1)	95 (25.5)	
どちらでもない・分からない	142 (44.5)	27 (50.0)	169 (45.3)	
合計	319 (100.0)	54 (100.0)	373 (100.0)	
利用しにくい、分からないを選んだ原因				
受けたことがないので分からない	129 (58.4)	18 (46.2)	147 (56.5)	0.156
検査日が限られている	68 (30.8)	14 (35.9)	82 (31.5)	0.525
検査時間が限られている	58 (26.2)	10 (25.6)	68 (26.2)	0.937
どんな対応をされるか不安	63 (28.5)	15 (38.5)	78 (30.0)	0.211
場所が不便である	21 (9.5)	3 (7.7)	24 (9.2)	0.719
検査結果までが長い	30 (13.6)	3 (7.7)	33 (12.7)	0.309
ゲイフレンドリーではない	14 (6.3)	1 (2.6)	15 (5.8)	0.352
陽性にどのようなサポートがあるか分からない	28 (12.7)	7 (17.9)	35 (13.5)	0.373
知り合いに会わないか不安	20 (9.0)	2 (5.1)	22 (8.5)	0.417
場所が分からない	18 (8.1)	5 (12.8)	23 (8.8)	0.343
その他	9 (4.1)	0 (0.0)	9 (3.5)	0.200
あなたはこれまでに性感染症にかかったことがありますか？				
ある	144 (45.1)	17 (30.9)	161 (43.0)	0.049
ない	175 (54.9)	38 (69.1)	213 (57.0)	
合計	319 (100.0)	55 (100.0)	374 (100.0)	
これまでにかかったことのある性感染症はどれですか？				
梅毒	35 (24.5)	5 (29.4)	40 (25.0)	0.657
B型肝炎	22 (15.4)	2 (11.8)	24 (15.0)	0.693
A型肝炎	1 (0.7)	0 (0.0)	1 (0.6)	0.729
クラミジア	10 (7.0)	3 (17.6)	13 (8.1)	0.129
淋病	19 (13.3)	2 (11.8)	21 (13.1)	0.861
HIV感染症	6 (4.2)	1 (5.9)	7 (4.4)	0.748
ア메ーバ赤痢	3 (2.1)	0 (0.0)	3 (1.9)	0.547
尖圭コンジローマ	16 (11.2)	2 (11.8)	18 (11.3)	0.943
性器ヘルペス	2 (1.4)	1 (5.9)	3 (1.9)	0.198
毛じらみ	108 (75.5)	12 (70.6)	120 (75.0)	0.657
その他	5 (3.5)	1 (5.9)	6 (3.8)	0.624

	ゲイ男性群 N=325	その他群 N=57	合計 N=382	χ^2 検定 P値
あなたは過去6ヶ月間にエイズや性感染症の情報をどこから手に入れましたか？				
人づて(友人など)	99 (31.2)	12 (21.8)	111 (29.8)	0.159
ゲイ雑誌	127 (40.1)	13 (23.6)	140 (37.6)	<u>0.020</u>
パソコンのサイト	107 (33.8)	12 (21.8)	119 (32.0)	0.080
LAJのホームページ	10 (3.2)	0 (0.0)	10 (2.7)	0.182
コミュニティページ	52 (16.4)	6 (10.9)	58 (15.6)	0.300
コミュニティセンターhako	27 (8.5)	2 (3.6)	29 (7.8)	0.213
携帯サイト	43 (13.6)	10 (18.2)	53 (14.2)	0.366
電話相談	1 (0.3)	0 (0.0)	1 (0.3)	0.677
保健所	33 (10.4)	8 (14.5)	41 (11.0)	0.366
病院・クリニック	25 (7.9)	4 (7.3)	29 (7.8)	0.875
TVなどのマスコミ	56 (17.7)	7 (12.7)	63 (16.9)	0.367
どこからも手に入っていない	50 (15.8)	11 (20.0)	61 (16.4)	0.434
その他	4 (1.3)	1 (1.8)	5 (1.3)	0.741
次のことについて、正しいと思われますか？(正答率)				
新しいエイズの薬でHIVに感染しても長く生きることが可能になった	248 (77.0)	34 (59.6)	282 (74.4)	<u>0.002</u>
通常HIV抗体検査では、感染から2~3ヶ月経過しないと感染しているかどうか分からない	223 (69.0)	27 (48.2)	250 (66.0)	<u>0.009</u>
性感染症に感染していると、HIVに感染しやすくなる	179 (55.2)	28 (49.1)	207 (54.3)	0.416
梅毒はアナルセックスだけでなくフェラチオやリミング(アナルなめ)でも感染する	235 (72.5)	33 (57.9)	268 (70.3)	<u>0.005</u>
HIV即日検査や自宅検査キットでは感染していても陽性(感染している場合)の結果が出ることもある。	163 (50.3)	16 (28.1)	179 (47.0)	<u>0.002</u>
今までに男性とのセックス(フェラチオ、アナル、リミングを含む)経験				
ある	325 (100.0)	57 (100.0)	382 (100.0)	
合計	325 (100.0)	57 (100.0)	382 (100.0)	
今までに1回でも男性とアナルセックスをしたことがありますか？				
ある	307 (94.5)	49 (86.0)	356 (93.2)	0.019
ない	18 (5.5)	8 (14.0)	26 (6.8)	
合計	325 (100.0)	57 (100.0)	382 (100.0)	
過去6ヶ月間の特定のパートナーとのアナルセックス(タチ・ウケどちらでも)経験				
ある	195 (63.5)	33 (68.8)	228 (64.2)	0.482
ない	112 (36.5)	15 (31.3)	127 (35.8)	
合計	307 (100.0)	48 (100.0)	355 (100.0)	
過去6ヶ月間に特定のパートナーとタチでアナルセックスをした時のコンドームの使用頻度				
必ず使った	62 (40.3)	10 (29.4)	72 (31.7)	0.631
使うことが多かった	28 (14.5)	3 (8.8)	31 (13.7)	
五分五分の割合で使った	11 (5.7)	1 (2.9)	12 (5.3)	
使わないことが多かった	15 (7.8)	3 (8.8)	18 (7.9)	
使わなかった	38 (19.7)	11 (32.4)	49 (21.6)	
タチをしていない	39 (20.2)	6 (17.6)	45 (19.8)	
合計	193 (100.0)	34 (100.0)	227 (100.0)	
コンドームを必ず使うようになってからどのぐらい経ちますか？				
一ヶ月未満	2 (3.3)	0 (0.0)	2 (2.9)	0.769
1~6ヶ月	4 (6.6)	1 (11.1)	5 (7.1)	
6ヶ月以上	55 (90.2)	8 (88.9)	63 (90.0)	
合計	61 (100.0)	9 (100.0)	70 (100.0)	
過去6ヶ月間に特定のパートナーとウケでアナルセックスをした時のコンドームの使用頻度				
必ず使った	54 (29.5)	9 (29.0)	63 (29.4)	0.643
使うことが多かった	23 (12.6)	1 (3.2)	24 (11.2)	
五分五分の割合で使った	11 (6.0)	2 (6.5)	13 (6.1)	
使わないことが多かった	15 (8.2)	4 (12.9)	19 (8.9)	
使わなかった	35 (19.1)	8 (25.8)	43 (20.1)	
ウケをしていない	45 (24.6)	7 (22.6)	52 (24.3)	
合計	183 (100.0)	31 (100.0)	214 (100.0)	

	ゲイ男性群 N=325	その他群 N=57	合計 N=382	χ^2 検定 P値
コンドームを必ず使うようになってからどのぐらい経ちますか？				
一ヶ月未満	1 (1.9)	1 (11.1)	2 (3.2)	0.158
1～6ヶ月	5 (9.3)	2 (22.2)	7 (11.1)	
6ヶ月以上	48 (88.9)	6 (66.7)	54 (85.7)	
合計	54 (100.0)	9 (100.0)	63 (100.0)	
過去6ヶ月間にその場限りの相手とのアナルセックス経験				
ある	130 (43.5)	27 (56.3)	157 (45.2)	0.099
ない	169 (56.5)	21 (43.8)	190 (54.8)	
合計	299 (100.0)	48 (100.0)	347 (100.0)	
過去6ヶ月間にその場限りの相手と知り合った場所				
ハッテン場	78 (60.0)	15 (55.6)	93 (59.2)	0.669
出会い系サイト	65 (50.0)	14 (51.9)	79 (50.3)	0.861
バー	37 (28.5)	6 (22.2)	43 (27.4)	0.508
ゲイナイト	5 (3.8)	1 (3.7)	6 (3.8)	0.972
その他	9 (6.9)	1 (3.7)	10 (6.4)	0.533
過去6ヶ月間にその場限りの相手とタチでアナルセックスをした時のコンドーム使用頻度				
必ず使った	62 (60.8)	9 (34.6)	71 (46.7)	0.031
使うことが多かった	18 (14.3)	1 (3.8)	19 (12.5)	
五分五分の割合で使った	9 (7.1)	1 (3.8)	10 (6.6)	
使わないことが多かった	8 (6.3)	2 (7.7)	10 (6.6)	
使わなかった	5 (4.0)	5 (19.2)	10 (6.6)	
タチをしていない	24 (19.0)	8 (30.8)	32 (21.1)	
合計	126 (100.0)	26 (100.0)	152 (100.0)	
コンドームを必ず使うようになってからどのぐらい経ちますか？				
一ヶ月未満	2 (3.3)	1 (11.1)	3 (4.3)	0.424
1～6ヶ月	4 (6.6)	0 (0.0)	4 (5.7)	
6ヶ月以上	55 (90.2)	8 (88.9)	63 (90.0)	
合計	61 (100.0)	9 (100.0)	70 (100.0)	
過去6ヶ月間にその場限りの相手とウケでアナルセックスをした時のコンドーム使用頻度				
必ず使った	50 (40.0)	6 (24.0)	56 (37.3)	0.180
使うことが多かった	19 (15.2)	2 (8.0)	21 (14.0)	
五分五分の割合で使った	8 (6.4)	2 (8.0)	10 (6.7)	
使わないことが多かった	6 (4.8)	4 (16.0)	10 (6.7)	
使わなかった	7 (5.6)	3 (12.0)	10 (6.7)	
タチをしていない	35 (28.0)	8 (32.0)	43 (28.7)	
合計	125 (100.0)	25 (100.0)	150 (100.0)	
コンドームを必ず使うようになってからどのぐらい経ちますか？				
一ヶ月未満	2 (4.1)	1 (16.7)	3 (5.5)	0.260
1～6ヶ月	3 (6.1)	1 (16.7)	4 (7.3)	
6ヶ月以上	44 (89.8)	4 (66.7)	48 (87.3)	
合計	49 (100.0)	6 (100.0)	55 (100.0)	
過去6ヶ月間に特定の男性パートナーと以下の行為の経験				
フェラチオ(ゴム使用)	28 (11.2)	6 (14.0)	34 (11.6)	0.596
フェラチオ(ゴム使用しない)	237 (94.4)	42 (97.7)	279 (94.9)	0.371
口内射精	85 (33.9)	16 (37.2)	101 (34.4)	0.670
顔射	45 (17.9)	12 (27.9)	57 (19.4)	0.126
リミング(アナルなめ)	91 (36.3)	15 (34.9)	106 (36.1)	0.863
過去6ヶ月間に不特定の男性パートナーと以下の行為の経験				
フェラチオ(ゴム使用)	33 (16.9)	5 (14.7)	38 (16.6)	0.748
フェラチオ(ゴム使用しない)	181 (92.8)	29 (85.3)	210 (91.7)	0.142
口内射精	47 (24.1)	14 (41.2)	61 (26.6)	0.038
顔射	38 (19.5)	11 (32.4)	49 (21.4)	0.091
リミング(アナルなめ)	59 (30.3)	8 (23.5)	67 (29.3)	0.426

	ゲイ男性群 N=325	その他群 N=57	合計 N=382	χ ² 検定 P値
過去6ヶ月間のセックス時に使用したもの				
ない	59 (20.1)	18 (35.3)	77 (22.4)	0.017
水溶性ローション(潤滑剤、ローション)	230 (78.5)	32 (62.7)	262 (76.2)	0.015
ぼっき薬(バイアグラなど)	28 (9.6)	2 (3.9)	30 (8.7)	0.188
ラッシュ	27 (9.2)	2 (3.9)	29 (8.4)	0.209
5MEO-DIPT(ゴメオ、フォクシー)	4 (1.4)	0 (0.0)	4 (1.2)	0.401
スピード	2 (0.7)	0 (0.0)	2 (0.6)	0.554
その他の脱法ドラッグ(いわゆる合ドラ)	2 (0.7)	0 (0.0)	2 (0.6)	0.554
過去6ヶ月間を振り返ってHIVに感染する可能性がある行動の有無				
絶対ない	66 (20.9)	10 (18.5)	76 (20.5)	0.347
ほとんどない	85 (26.9)	21 (38.9)	106 (28.6)	
五分五分	61 (19.3)	10 (18.5)	71 (19.2)	
十分可能性がある	56 (17.7)	5 (9.3)	61 (16.5)	
分からない	48 (15.2)	8 (14.8)	56 (15.1)	
合計	316 (100.0)	54 (100.0)	370 (100.0)	
HIVに感染した友達や知りあいの有無				
いる	83 (25.6)	5 (8.9)	88 (23.2)	0.000
いると思う	75 (23.1)	3 (5.4)	78 (20.5)	
いないと思う	103 (31.8)	28 (50.0)	131 (34.5)	
いない	63 (19.4)	20 (35.7)	83 (21.8)	
合計	324 (100.0)	56 (100.0)	380 (100.0)	
過去6ヶ月間に友達や知り合いとHIVやエイズについて話した経験				
ある	168 (52.0)	24 (42.9)	192 (50.7)	0.206
ない	155 (48.0)	32 (57.1)	187 (49.3)	
合計	323 (100.0)	56 (100.0)	379 (100.0)	
これからのセックスは毎回コンドームの使用				
a.特定のパートナーとのアナルセックス時のコンドームの使用				
毎回使いたい	126 (39.6)	22 (39.3)	148 (39.6)	0.581
できるだけ使いたい	83 (26.1)	11 (19.6)	94 (25.1)	
あまり使いたくない	36 (11.3)	5 (8.9)	41 (11.0)	
使いたくない	37 (11.6)	10 (17.9)	47 (12.6)	
決めていない	36 (11.3)	8 (14.3)	44 (11.8)	
合計	318 (100.0)	56 (100.0)	374 (100.0)	
b.その場限りのパートナーとのアナルセックス時のコンドームの使用				
毎回使いたい	244 (77.7)	39 (73.6)	283 (77.1)	0.863
できるだけ使いたい	44 (14.0)	8 (15.1)	52 (14.2)	
あまり使いたくない	5 (1.6)	1 (1.9)	6 (1.6)	
使いたくない	2 (0.6)	0 (0.0)	2 (0.5)	
決めていない	19 (6.1)	5 (9.4)	24 (6.5)	
合計	314 (100.0)	53 (100.0)	367 (100.0)	
コミュニティの規範について				
a.コンドームをつけると、エイズなどの病気を気にせずにセックスできる				
大変強くそう思う	96 (29.6)	13 (23.2)	109 (28.7)	0.825
強くそう思う	93 (28.7)	20 (35.7)	113 (29.7)	
ややそう思う	99 (30.6)	17 (30.4)	116 (30.5)	
あまりそう思わない	29 (9.0)	5 (8.9)	34 (8.9)	
全くそう思わない	7 (2.2)	1 (1.8)	8 (2.1)	
合計	324 (100.0)	56 (100.0)	380 (100.0)	
b.前よりコンドームを使うゲイの友達が多くなった				
大変強くそう思う	65 (20.4)	8 (15.1)	73 (19.7)	0.443
強くそう思う	84 (26.4)	11 (20.8)	95 (25.6)	
ややそう思う	103 (32.4)	24 (45.3)	127 (34.2)	
あまりそう思わない	48 (15.1)	8 (15.1)	56 (15.1)	
全くそう思わない	18 (5.7)	2 (3.8)	20 (5.4)	
合計	318 (100.0)	53 (100.0)	371 (100.0)	
c.前より自分のゲイの友達の間ではHIV陽性者を差別する発言や態度が少なくなってきた				
大変強くそう思う	39 (12.3)	6 (11.3)	45 (12.2)	0.859
強くそう思う	51 (16.1)	9 (17.0)	60 (16.2)	
ややそう思う	123 (38.8)	24 (45.3)	147 (39.7)	
あまりそう思わない	87 (27.4)	11 (20.8)	98 (26.5)	
全くそう思わない	17 (5.4)	3 (5.7)	20 (5.4)	
合計	317 (100.0)	53 (100.0)	370 (100.0)	

	ゲイ男性群 N=325	その他群 N=57	合計 N=382	χ^2 検定 P値
d.相手がナマでセックスをすることを望んだらコンドームをつけようと言えなくなる				
大変強くそう思う	21 (6.5)	4 (7.4)	25 (6.6)	0.786
強くそう思う	39 (12.1)	7 (13.0)	46 (12.2)	
ややそう思う	79 (24.5)	17 (31.5)	96 (25.5)	
あまりそう思わない	70 (21.7)	11 (20.4)	81 (21.5)	
全くそう思わない	113 (35.1)	15 (27.8)	128 (34.0)	
合計	322 (100.0)	54 (100.0)	376 (100.0)	
e.付き合いが長くなるとコンドームを使うセックスをしなくなりがちである				
大変強くそう思う	60 (18.7)	9 (16.7)	69 (18.4)	0.660
強くそう思う	17 (5.3)	4 (7.4)	21 (5.6)	
ややそう思う	71 (22.3)	15 (27.8)	86 (23.1)	
あまりそう思わない	140 (43.9)	23 (42.6)	163 (43.7)	
全くそう思わない	84 (26.3)	10 (18.5)	94 (25.2)	
合計	319 (100.0)	54 (100.0)	373 (100.0)	
f.エイズになっても薬で長く生きることができるのでコンドームなしのセックスに不安を持たないゲイの友達が多い				
大変強くそう思う	7 (2.2)	2 (3.7)	9 (2.4)	0.638
強くそう思う	17 (5.3)	4 (7.4)	21 (5.6)	
ややそう思う	71 (22.3)	15 (27.8)	86 (23.1)	
あまりそう思わない	140 (43.9)	23 (42.6)	163 (43.7)	
全くそう思わない	84 (26.3)	10 (18.5)	94 (25.2)	
合計	319 (100.0)	54 (100.0)	373 (100.0)	

RDS 法を用いた携帯電話による調査

—ゲイコミュニティのソーシャルネットワーク内での介入の浸透度の評価—

研究協力者：金子典代（名古屋市立大学看護学部／エイズ予防財団）、山本政弘（国立九州医療センター）、牧園祐也（Love Act Fukuoka）、塩野徳史（MASH 大阪）、太田貴、小浜耕治（東北 HIV コミュニケーションズ&THCGV やろっこ）、石田敏彦（ANGEL LIFE NAGOYA）、Jane Koerner、新々江章友（名古屋市立大学看護学部／エイズ予防財団）、Kyung-Hee Choi（UCSF Center for AIDS Prevention Studies）、市川誠一（名古屋市立大学看護学部）

研究要旨

本研究の目的は、リスボンデント・ドリブン・サンプリング法を援用した携帯電話による調査システムを用いて、ゲイ CBO を取り巻くネットワーク内でのゲイ CBO の HIV 予防啓発活動の浸透度、HIV 感染予防行動を継続的にモニタリングし、活動の評価資料を得ることである。平成 19 年度から、東北、九州にて調査を実施し、平成 20 年度には東海地域にて調査を実施した。対象者のリクルートは各地域のゲイ CBO メンバーからゲイ・バイセクシュアル男性の友人に協力を依頼し、友達から友達へと紹介を拡げ、対象者を拡大させる方法を用いた。本報告は東北（第 1 回目）、九州（1、2 回目）、東海（第 1 回目）の結果に関するものである。九州地域では 64 名、東北地域では 60 名、東海地域では 55 名からの有効回答を得た。3 地域の調査により各地域 CBO を中心とする社会的ネットワークの実態に関するデータを初めて収集した。また九州地域にて 2 回目の調査を実施し、介入プログラムの浸透度の経年的評価を可能にするためのデータを収集した。

今後も各地で経年的に本調査を実施していくことで、介入の浸透度の評価が可能になると考える。本調査システムは、各地域の CBO のプログラムやコミュニティセンターの持つ影響力、コミュニティに顔を出すことが少ない層の実態把握に資するデータ収集が可能で、比較的少ないマンパワーで調査実施が可能でありながら予防啓発プログラムの浸透度を評価できる点で有用性がある。

A. 研究目的

ゲイコミュニティには、ゲイバーなど商業施設のオーナーをとりまくネットワーク、サークルやグループのメンバーをとりまくネットワークなど多種類のものが存在するが、中でもゲイ CBO をとりまくネットワークは予防啓発活動を浸透させていく上でも重要である。比較的閉鎖的なゲイコミュニティにおいて、ゲイ CBO がゲイ・バイセクシュアル男性をターゲットに発信する情報は信頼性も高

く、影響力を有するものであることが考えられる。したがって CBO は、情報を浸透させるチャンネルとして重要な機能を担っていることが考えられる。しかし、わが国ではゲイ・バイセクシュアル男性のソーシャルネットワークの実態に焦点をあてた研究が行われていないため、ゲイ・バイセクシュアル男性のソーシャルネットワークの実態、ゲイ CBO がもつ影響力、実施する予防介入プログラムや情報がコミュニティ内でどの程度浸透してい

るかについては明らかになっていない点が多い。

過去の研究では、ゲイタウン内の商業施設の利用者に対して調査を行い、実態を把握する試みを実施してきた。しかし、近年わが国のゲイ・バイセクシュアル男性における出会いの場は急速に変化しクラブイベントなどに顔を出さないもの、出会い系サイトなどのサービスを用いてセックスパートナーと出会うゲイ・バイセクシュアル男性が増加しているが、これらの hidden population にアクセスすることを目指した調査は大規模インターネット調査以外には存在しないのが実状である。

また商業施設の利用者に対して行う大規模な調査は多くのマンパワーや高いコストが必要となり、すべてのゲイタウンで継続的に実施することは多くの困難を伴う。

そこで、コミュニティーに顔を出すことが少ないゲイ・バイセクシュアル男性も含めたコミュニティーでの啓発活動の浸透度の評価に資するデータを収集するために、RDS (Respondent Driven Sampling) 法というサンプリング法を用いた携帯電話による調査システム（以下 RDS 携帯調査システム）の開発を行った。また開発した調査システムを用いて、九州、東北、東海地域に居住するゲイ・バイセクシュアル男性を対象にしたゲイ CBO メンバーを起点とする調査を実施し、各地域のゲイ CBO 予防活動の評価の基礎資料を得るために本研究を実施した。

B. 研究方法

1) 開発したアンケートシステムの概要

RDS 法を用いた携帯によるアンケートシステムの開発や質問項目の作成、開発したシステムを用いた本調査は、各地の CBO と協働に行なった。

本研究にて開発した調査システムは携帯電話からのみアクセスが可能であり、携帯電話に付属の電子メール機能を用いて対象者の紹介

を拡大するシステムとなっている。対象者のリクルートは、まず各地域のゲイ CBO のメンバーが自分のゲイ・バイセクシュアルの友達（第1層）にアンケートサイトのアクセスに必要な案内カードを直接手渡しし、回答協力を依頼した。ゲイ CBO メンバーの依頼により参加条件に同意し、アンケートに回答した者（第2層）がさらにその友人（1人につき最大3人まで）をアンケートに紹介し、対象者層の拡大を図った。参加基準は、福岡では九州地域（福岡県、佐賀県、鹿児島県、宮崎県、長崎県、熊本県）、仙台では東北地域（青森県、岩手県、宮城県、秋田県、山形県）、名古屋では東海地域（愛知県、静岡県、岐阜県、三重県）の都道府県に居住していること、18歳以上のゲイ・バイセクシュアル男性であることとした。アンケート回答者にはメールで送信可能なギフト券を提供した。

2) 各地での対象者リクルート方法

開発したシステムを用いた調査を 2007 年から 2008 年にかけて、東北、九州、名古屋の順にゲイ CBO との協働にて実施した。東北地域は 2007 年 11 月より、九州地域、東海地域は 2007 年 12 月より実施した。名古屋地域は 2008 年の中旬まで実施した。東北、東海地域で実施した調査の方法は図 1 に、また九州地域にて 2006、2007 年と 2 回実施した。調査法に関しては図 2 に示す。

3) 調査項目

質問項目は、年齢、居住地、性指向などの基礎属性、性行動、検査受検行動、各地域のゲイ CBO の資材の受取りや認知など、計 23-25 項目であった。

4) 倫理的配慮

本研究実施計画については、名古屋市立大学看護学部研究倫理委員会より実施の承認を得た。

図1.各地域での調査法と結果「東北・東海」

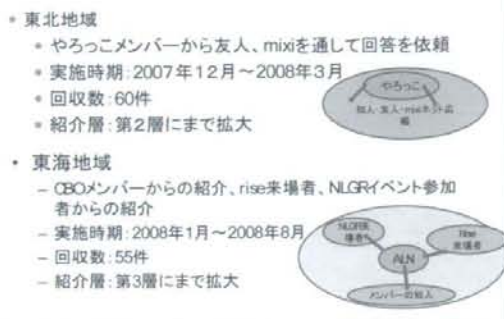


図2. 各地域での調査法と結果「九州」



C. 研究結果

I. 各地域の基礎集計

1) 九州地域（福岡）

九州地域では、コミュニティーセンターの来場者に対してスタッフから、コミュニティーセンター来場者へ携帯調査への参加用のカードを配布し、64名の回答を得た。紹介は第4層まで伸びた。年齢は、20-30歳代のものが8割を超えていた。生涯のHIV検査の受検割合は66%、過去1年の受検割合は37%であった。LAFの認知は7割を超えており、LAFを知った情報源は、配布コンドーム、口コミから知るものが最も多かった。コンドームの持ち帰り経験、コミュニティーペーパーの持ち帰り経験も8割を超えていた。

2) 東北地域（仙台）

やろっこのスタッフから友人に手渡し等で

参加用のカードを配布し、総計60名からの回答を得た。紹介は第2層まで伸びた。年齢は、30-40歳代のものが8割であった。過去6か月に行ったゲイタウンの場所は宮城県が最も多く、東京が続き、過去6か月に利用したサービスはソーシャルネットワーキングサイトが最も多くゲイバーが次に多かった。生涯のHIV検査の受検割合は38%、過去1年の受検割合は23%であった。やろっこの認知は6割を超えており、やろっこの配布するコンドームの持ち帰り経験があるものは55%、ポストカードの受取経験は50%であった。

3) 東海地域（名古屋）

ALNのスタッフやコミュニティーセンター来場者、プログラム参加者へアクセス用カードを配布し、55名からの回答を得た。紹介は第3層まで伸びた。年齢は、20-30歳代のものが最も多かった。生涯のHIV検査の受検割合は73%、過去1年の受検割合は51%であった。ALNが配布するコンドームの持ち帰り経験、コミュニティーペーパーの持ち帰り経験はそれぞれ64%、64%であった。

II. 東北、東海、九州地域の比較

東北、東海、九州（2回目）の回答者を層別に3群に分け（表2）、地域、層別の比較を行った。

表2. 各調査での層の広がり
層別分析

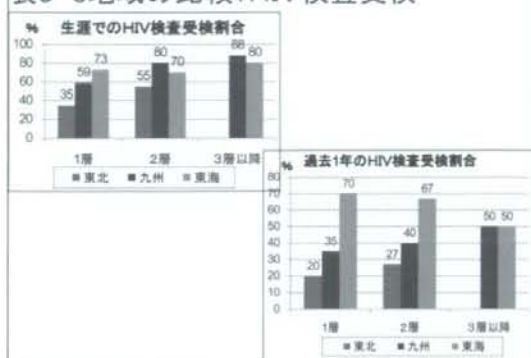
	1層	2層	3層	4層	5層
九州1回目 (N=68)	32	24	9	2	1
九州2回目 (N=64)	46	10	5	3	0
東北(N=60)	49	11	0	0	0
東海(N=55)	30	20	5	0	0

3群間で比較分析を実施

1) 検査受検

生涯、過去1年のHIV検査受検経験に関しては、東海（名古屋）が全体的に最も高かった。全体的に東北地域が最も低かった（表3）。

表3 3地域の比較:HIV検査受検



2) CBOの認知、資材の受け取り

いずれの地域においても、層が遠方に行くほど低いことが示された。活動実績が長いCBO（LAF、ALN）ほど認知は高かったが、いずれの地域においても層が遠方に進むほど認知率は下がっていった。また、配布実績が長い資材（season、LAFのコンドーム）の方が、層が遠方に行っても受け取り率が高かった（表4-5）。

表4. 3地域の比較:CBOの認知

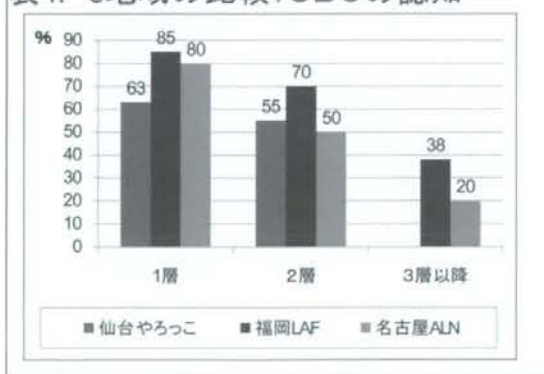
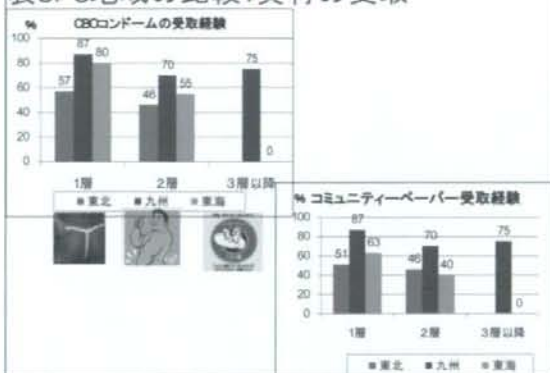


表5. 3地域の比較:資材の受取



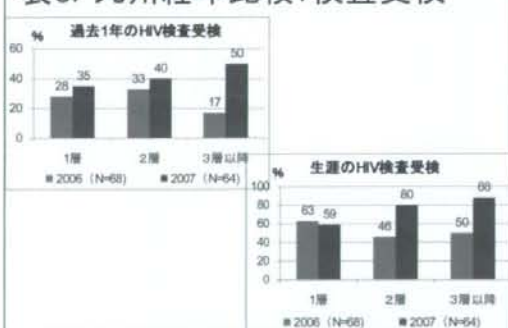
III. 九州における第1, 2回目調査の比較

九州においては2006年、2007年と2回の調査を行い、経年比較が可能となった。以下は、層別の経年比較の結果である。なお、第1回、2回の調査の際の対象者と層の伸びは表2のとおりである。

1) HIV検査受検:

検査受検に関しては、過去1年、生涯の検査受検ともにいずれの層においても2007年度よりも上昇がみられていた。

表6. 九州経年比較:検査受検



2) 陽性者の身近さ

陽性者の友人・知人がいる、またはいると思うと回答した割合は、いずれの層においても2006年より2007年の方が高かった。

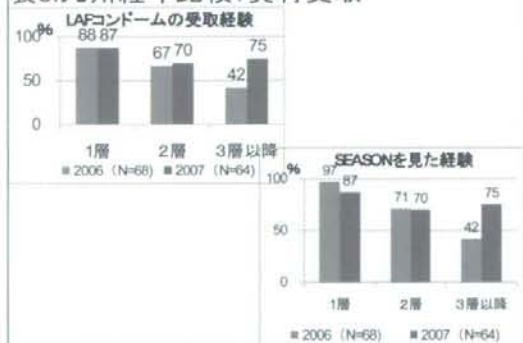
表7. 九州経年比較:陽性者の身近さ



3) 資材の受取・購読経験

LAF がアウトリーチを行っているコンドームについては、受け取ったことがあると回答した割合は、第2、第3層において上昇が見られた。また、LAF が作成、アウトリーチを行っているコミュニティーペーパーについても第3層において見たと回答した割合が上昇していた。

表8.九州経年比較:資材受取



D. 考察

2008 年度においても携帯電話による調査を実施し、地方での調査実施が可能となった。東北、名古屋では初めてCBOをとりまくネットワークに関する情報を収集することが可能となった。今回の調査を基礎データとして、継続的に調査を実施することで、経年評価が可能になると考える。

対象者数は少ないという限界はあるが、3地域の層別比較分析を行ったところ、地域により検査受検率や資材の認知などには差が見

られた。この差は、各地域のプログラムの実施年数、CBOの結成からの年数、各地域でフォーカスを当てて実施しているプログラムの成果を示唆する結果であると考えられる。

九州地域では2回目の携帯調査を行い、2回ともに60名を超す回答協力を得て、継続評価のためのデータの収集が可能になった。回答数が少ないため、結果の解釈には注意を要するが、コンドーム等LAFの資材の受け取り率は上昇がみられており、継続的な活動の効果を示すデータとなっている可能性がある。2007年の調査ではLAFのコミュニティーセンターの来場者を第1層として定め、回答協力を依頼した。2009年も同じ方法にて対象者をリクルートすることで、haco来場者と彼らを取り巻くネットワーク人員の実態把握と介入の浸透度の評価のためのデータ収集が可能となるだろう。

10歳代、20歳代の若年層においては、情報収集のツールとしても携帯電話の利用率は高まる一方であり、アンケートデータ収集のツールとしての有用性はますます高くなると考える。またバー調査やクラブイベント調査法は多くの回答者を得ることができる方法ではあるが、多くの金銭、人的資源を要するため、人材が少ない地方都市での調査としては困難な点も多い。

今後は、携帯電話調査のメリットを活かして、更なる複数の起点の設定、紹介層が伸びる工夫を行い、リクルート法を用いた調査を継続的に実施していくことが必要である。

E. 結語

九州地域のCBO(LAF)と協働で開発した携帯調査システムを用いて、東北、東海、九州の3地域で実施した。各地域でのCBOをとりまくネットワーク内でのプログラムの浸透度や検査、予防行動の基礎データを得ることが可能となった。また、九州は2回連続して実施したことで、継続的なモニタリングを行う

ことが可能となった。各地域で特に焦点を当てて実施しているプログラムに関しては、効果を示すデータが出つつある。今後は、紹介層を伸ばし、より多く対象者をリクルートするための工夫が必要である。

F. 発表論文等

自由集会など（国内）

1. 日高庸晴、金子典代、福山由美：“日本のエイズ”ゲイ男性ののぞむ検査環境. 日本看護研究学会、2008年8月、神戸.
2. 市川誠一、金子典代、福山由美：第28回看護科学学会 モーニングセミナーHIV感染の拡大はどこでおきているのか？～看護職者に求められる役割を考える～. 日本看護科学学会、2008年12月、福岡.

表1. 携帯電話調査 基礎集計

	九州(福岡) (N=64)		東北(仙台) (N=60)		東海(名古屋) (N=55)	
	N	(%)	N	(%)	N	(%)
層						
第1層	46	71.9	49	81.7	30	54.5
第2層	10	15.6	11	18.3	20	36.4
第3層以降	8	12.5	0	0.0	5	9.1
計	64	100.0	60	100.0	55	100.0
セクシュアリティ						
ゲイ	60	10.9	48	80.0	50	90.9
バイ	4	7.8	9	15.0	5	9.1
その他	0	14.0	3	5.0	0	0.0
計	64	32.7	60	100.0	55	100.0
年齢						
10-20歳代	34	53.1	14	23.3	31	56.4
30-39歳代	24	37.5	33	55.0	23	41.8
40-49歳代	6	9.4	13	21.7	1	1.8
計	64	100	60	100.0	55	100.0
過去6か月に利用したサービス						
ゲイバー	58	90.6	36	60.0	39	70.9
ゲイナイト(クラブ)	34	53.1	14	23.3	22	40
サウナ系ハッテン場(ホテル)	19	29.7	7	11.7	23	41.8
マンション・ビデオbox系ハッテン場	14	21.9	8	13.3	16	29.1
その他ハッテン場(公園・銭湯トイレ等)	7	10.9	8	13.3	14	25.5
ゲイショップ	35	54.7	18	30.0	28	50.9
ゲイ向け携帯出会い系サイト	33	51.6	17	28.3	26	47.3
ゲイ向けPCサイト					21	38.2
sns (mixi, HuGs, Men'S mixiなど)	50	78.1	45	75.0	45	81.8
生涯の検査経験						
あり	42	65.6	23	39.0	40	72.7
なし	22	34.4	36	61.0	15	27.3
計	64	100.0	59	100.0	55	100.0
過去1年の検査経験						
あり	24	37.5	13	21.6	28	50.9
なし	40	62.5	47	78.3	27	49.1
計	64	100.0	60	100.0	55	100.0
生涯アナルセックス経験						
ある	64	100.0	58	96.7	51	92.7
なし	0	0.0	2	3.3	4	7.3
計	64	100.0	60	100.0	55	100.0
過去6か月アナルセックス経験						
あり	48	75.0	33	56.9	34	66.7
なし	16	25.0	25	43.1	17	33.3
計	64	100.0	58	100.0	51	100.0

	九州(福岡) (N=64)		東北(仙台) (N=60)		東海(名古屋) (N=55)	
	N	(%)	N	(%)	N	(%)
特定相手とのコンドームの常用						
常用	15	32.6	11	39.3	16	43.2
非常用	31	67.4	17	60.7	21	56.8
計	46	100.0	28	100.0	37	100.0
その場限り相手とのコンドームの常用						
常用	22	50.0	12	75.0	12	70.6
非常用	22	50.0	4	25.0	5	29.4
計	44	100.0	16	100.0	17	100
最後のアナルセックスの相手						
特定	46	73.0	27	81.8	30	73.2
その場限り	17	27.0	6	18.2	11	26.8
計	63	100.0	33	100.0	41	100
最後のアナルセックス相手とのコンドーム使用						
あり	33	53.2	13	48.1	25	59.5
なし	29	46.8	14	51.9	17	40.5
計	62	100.0	27	100.0	42	100.0
HIVに感染した友人や知人の有無						
いる・いると思う	26	40.6	27	45.8	29	52.7
いない・わからない	38	59.4	32	54.2	26	47.3
計	64	100.0	59	100.0	55	100.0
ゲイNGOを知っていますか？						
あり	49	76.6	/	/	35	63.6
なし	15	23.4			20	36.4
計	64	100.0			55	100.0
ゲイNGOの配布コンドームを知っている/持ち帰ったことはあるか？						
あり	53	84.127	33	55.0	35	63.6
なし	10	15.873	27	45.0	20	36.4
計	63	100.0	60	100.0	55	100.0
ゲイNGOの配布するペーパーを知っていますか？						
あり	53	84.1	30	50.0	35	63.6
なし	10	15.9	30	50.0	20	36.4
計	63	100.0	60	100.0	55	100.0
ゲイNGOのドロップインセンターを知っていますか？						
行った	33	51.6	/	/	31	56.4
知っている	15	23.4			6	10.9
知らない	16	25.0			18	32.7
計	64	100.0			55	100.0

日本国籍、外国籍 MSM (Men who have sex with men) の地域間ネットワーク
に関するインターネット調査 - 文献調査の結果とパイロット調査の計画 -

An internet survey investigating the regional networks of Japanese and non-Japanese
MSM (Men who have sex with men) in Japan: Presentation of literature search results
and pilot survey research plan

研究分担者：市川誠一（名古屋市立大学大学院看護研究科）

研究協力者：コーナ・ジェーン（名古屋市立大学大学院看護研究科/エイズ予防財団）、伊藤俊広（独立行政法人国立病院機構仙台医療センター）、鬼塚哲郎（MASH 大阪/京都産業大学文化学部）、内海眞（国立病院機構名古屋医療センター）、山本政弘（国立病院機構九州医療センター・感染症対策）、健山正男（国立大学法人琉球大学大学院学術研究科感染）、塩野徳史（MASH 大阪）、金子典代（名古屋市立大学大学院看護研究科/エイズ予防財団）

研究要旨

海外、特にアジア地域の疫学データによると、移民や旅行による移動が外国籍 MSM 間の HIV 感染リスクに関連していることが報告されている。また日本では、外国籍 MSM 間の HIV 感染の増加が懸念されている。日本在住あるいは日本へ旅行に来た外国籍 MSM、または日本国内外を旅行する日本国籍 MSM の HIV 関連リスク行動や予防に関する調査が必要である。これらの MSM を対象に、HIV 関連リスク行動や予防の必要性を評価するための調査方法の開発にあたり、先行研究の調査を行った。日本在住の MSM に対するインターネット上でのパイロット英語の調査も進めている。その調査結果は、将来的に多言語による調査開発を行うための基礎データとしたい。

International and Asian epidemiological data indicates migration and travel as impacting on HIV risk among MSM. In Japan, where HIV infection rates are growing among foreign MSM, there is a need to investigate the HIV-related risk behaviors and prevention needs of foreign MSM living and visiting Japan, and of Japanese traveling within and outside of Japan. In order to develop a survey instrument to evaluate HIV behaviors and prevention needs, a review of the research in the area was conducted. The findings will be used to develop an internet based survey which aims to investigate the HIV risk and prevention related behaviors of foreign MSM in Japan, and Japanese MSM traveling within Japan and overseas. The survey will initially be piloted in English, and the findings will direct the development of the survey in other languages.

A. 研究目的

Travel, migration and instability have been implicated in facilitating HIV

infection globally as well as within Asia[1]. In relation to Japan in particular, HIV surveillance data indicates that HIV

among foreign MSM is increasing (For further discussion see[2]). This research aims to investigate the HIV related risk behaviors and prevention needs of foreign MSM living in and visiting Japan. In view of developing a survey instrument, a review of the research in the area was conducted and the findings of the literature review and the research plan for the survey will be presented in this report.

B. 研究方法

1. Literature Search

A literature search was conducted between October and December in 2008 and 2009, using PubMed and Google Scholar internet data bases to collect surveys investing HIV risk and epidemiology relating to travel, migration, and MSM. In total, 37 documents were collected and analyzed, and a summary of studies relevant to this study can be found Appendixed at Table 1 (See Review of the international literature regarding travel and HIV risk in MSM populations).

2. Internet travel survey

The findings of the literature search were used to develop a survey instrument to investigate the domestic and international travel behaviors, and domestic and international travel related sexual behaviors of MSM of Japanese and foreign nationalities. The internet was chosen as the best means to reach a wide base of Japanese MSM, and also to access foreign MSM who do not necessarily access gay commercial venues in Japan. Recruitment will be through MSM Research Group and other gay community centers, gay bars which have high numbers of gay foreign customers,

and through internet sites which provide information for gay tourists. The survey instrument and internet survey site will be developed at the end of the 2008 financial year, and the survey will be piloted in English from April 2009. Findings of the pilot survey will be used to develop a survey in other languages which will be conducted in the 2009 financial year.

Ethical considerations

The survey will gain the approval of the Nagoya City University, School of Nursing Ethical Review Board before commencement.

Informed consent to participate in the survey will be sought from informants by asking them to check boxes on the survey website. Participants who do not check the informed consent boxes will not be able to access the survey questionnaire. Participants will be given information regarding their right to: exit from the survey at any time and not have their information/data used in the research, have their information used to produce research reports which will be available for their perusal on the Web, and to make comments or ask questions by emailing the researchers.

The internet site for the survey will be set up on a separate Secure site. The guidelines regarding the management of personal information include: the non-collection of personal identifying details including name or address, staff and researchers not having access to IP address and other identifying details, and information not being used for any other purpose or be passed on to a third party. For the purposes of site management, an

access log including access date, time, and length of time viewing website domains, browser details and IP address will be collected. The source and contents of email enquiries to researchers will not be disclosed to any third party or used for any other purpose. These privacy policy details will be available on the survey home page.

C. 研究結果

Literature review revealed 2 broad subject areas in the literature: HIV risks associated with MSM and travel, and HIV related vulnerability of MSM who are culturally or linguistically dislocated.

The first survey into the travel related HIV risk behaviors of MSM was conducted among 562 gay magazine and gay bar clients in England in 1999[3]. Among the 70.3% of respondents reporting going on a trip, 47.8% reported sex with a new partner while on holiday. Sexual activity was associated with going on holidays alone, or with friends, taking condoms, planning contact with gay social scene at the destination, high expectations of sex, and higher numbers of sexual partners while at home. Factors associated with penetrative sex included having more than 3 sexual partners while on holiday, having high motivation to participate in the gay social scene, and high expectations of sex. Unprotected sex was significantly associated with not taking condoms, expectations of sexual behavior while on holiday and known or suspected HIV status.

Subsequent surveys, conducted primarily in the United States among MSM at gay resorts areas, indicate similar and

consistent findings. Regarding MSM's sexual behavior on holiday, partner numbers and unprotected anal sex (UAI) is higher in comparison with at home. For example, Whittier et al's survey comparing sexual behavior at home (previous 60 days) and while at a gay beach resort area, found 11 times more UAI partners per day while at the resort[4]. UAI was associated with negative attitudes to condoms, less concern about HIV, and higher daily number of casual male partners at home.

Drug and alcohol use during sex has also been implicated in UAI during sex on holidays in a number of surveys conducted in the USA. These surveys found that while most MSM reported low risk sexual behavior, there was a numerically small group of drug and alcohol using MSM engaging in UAI [5, 6]. Thus, the authors state that individual education and prevention approaches are less likely to be useful. Information outreach, motivational enhancement messages and social marketing campaigns which also address substance use were suggested[7].

While much of the research on MSM's travel and HIV risk has been conducted in the West, a telephone survey of men in Hong Kong found that among the 283 sexually active MSM respondents, 15.2% had traveled to mainland China in the previous 6 months for sex, and that cross-border networks correlated highly with anal sex with commercial sex workers, engagement in unprotected anal sex, and reported having an STI in the previous 2 months[8].

Furthermore, a social survey conducted among HIV positive MSM in Hong Kong,